| 事業番号 | 11　03　02 | **事業改善シート（令和７年度実施事業分）** | □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検 |
|---|---|---|---|

| 事業名 | **安全・安心な道路環境対策事業** | 部局 | 建設部 | 課・室 | 道路管理課 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 実施期間 | S30　～ | E-mail | michikanri @ pref.nagano.lg.jp |

## 1　現状と課題

近年の激甚化・頻発化する災害や急速に進む施設の老朽化等に対し、限られた予算の中で計画的、効率的なインフラ整備の推進や管理体制の構築が必要である。

## 2　事業目的

県民の持続可能で安定した暮らしを守るため、道路施設の長寿命化と、防災や交通事故の対策等を実施する。

## 3　事業目的を達成するための取組

**①道路施設の長寿命化**

○橋梁、トンネル等の更新、修繕、撤去等により、道路施設の長寿命化を推進する。

**②災害に強い道路施設の整備の推進**

○道路法面の落石等危険個所の解消により、道路ネットワーク機能を強化する。
○防雪・消雪対策や効果的・効率的な除融雪により、冬期期間の安全な道路交通を確保する。
○無電柱化推進により、災害時における輸送・避難空間を確保する。

**③交通安全対策の推進**

○通学路交通安全プログラムに基づき、歩道等の整備により児童の安全を確保する。

## 4　成果指標

（推移の凡例　↗：改善　↘：悪化　→：変化なし　―：数値なし）

| No. | 指標名 | 単位 | R5年度 | R6年度 | | R7年度 | | R7年度目標値 | 達成状況 | 目標値設定理由 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 実績 | 実績 | 推移 | 実績 | 推移 | | | |
| ① | 指標なし | | | | | | | | | 緊急又は早期に対策が必要な橋梁及びトンネルにおける修繕等の措置完了率の状況を「５　本事業が貢献する総合５か年計画の施策分野と達成目標」に記載。 |
| ② | 指標なし | | | | | | | | | |
| ③ | R3通学路緊急合同点検の要対策箇所の完了数 | 箇所 | 515/625 (82.4%) ※暫定的な対策含め（100%） | 530/625 (84.8%) | ↗ | 550/625 (88.0%) | ↗ | 533/625 (85.2%) | 達成 | ・用地買収や物件補償を伴う長期的対策箇所の歩道整備等を推進する。<br>・近年の予算処置及び用地交渉の状況により目標値を設定。 |

## 5　本事業が貢献する総合５か年計画の施策分野と達成目標

| No. | 施策分野（施策の総合的展開名） | 達成目標（☆印が付いているものは主要目標） | 単位 | 直近３か年の状況 | | | | | | 目標 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 年／年度 | 数値 | 年／年度 | 数値 | 年／年度 | 数値 | 年／年度 | 数値 |
| 1-2① | 災害に強い県づくりの推進 | | | | | | | | | | |
| 1-3① | 社会的なインフラの維持・発展 | ☆緊急又は早期に対策が必要な橋梁における修繕等の措置完了率 | % | 2023 (R5) | 橋梁 53% | 2024 (R6) | 橋梁 64% | 2025 (R7) | 橋梁 78% | 2027 (R9) | 100 |
| 1-3① | 社会的なインフラの維持・発展 | ☆緊急又は早期に対策が必要なトンネルにおける修繕等の措置完了率 | % | 2023 (R5) | トンネル 98% | 2024 (R6) | トンネル 98% | 2025 (R7) | トンネル 100% | 2027 (R9) | 100 |
| 1-6① | 県民生活の安全確保 | | | | | | | | | | |

## 6　事業コスト

（単位：千円、人）

| 区分 | 予算額 | | | | | 決算額 | 職員数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 前年度繰越 | 当初予算 | 補正予算等 | 合計（予算現額） | うち一般財源 | | |
| R7年度 | 17,453,181 | 23,289,453 | 17,569,414 | 58,312,048 | 13,865,477 | 39,491,291 | 107.0 |
| R6年度 | 14,212,796 | 22,550,314 | 21,121,340 | 57,884,450 | 14,747,133 | 40,410,956 | 107.0 |
| R5年度 | 13,730,565 | 22,663,340 | 14,777,479 | 51,171,384 | 13,783,677 | 36,838,418 | 107.0 |

| 事業番号 | 11　03　02 | 事業改善シート（令和７年度実施事業分） | □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事 業 名 | 安全・安心な道路環境対策事業 | 部局 | 建設部 | 課・室 | 道路管理課 | |

## 7　主な取組実績と成果

**①道路施設の長寿命化**

○長寿命化計画に基づき、橋梁等道路施設の修繕等を実施した。
（橋梁補修事業実施箇所　399箇所）

**②災害に強い道路施設の整備の推進**

○落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置工事等を実施した。
（災害防除道路事業実施箇所　60箇所）

**③交通安全対策の推進**

○通学路の緊急合同点検による県管理道路における要対策箇所の改良整備を実施した。
（交通安全施設事業実施箇所　47箇所）※通学路緊急対策事業

## 8　成果指標の達成状況に関する要因分析

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指標 ① | 指標なし | R6年度推移 | | R7年度推移 | | 達成状況 | |
| 指標 ② | 指標なし | R6年度推移 | | R7年度推移 | | 達成状況 | |
| 指標 ③ | R3通学路緊急合同点検の要対策箇所の完了数 | R6年度推移 | ↗ | R7年度推移 | ↗ | 達成状況 | **達成** |

○用地買収や物件補償の進捗により歩道整備等を進めることができ目標を達成した。

## 9　今後の事業の方向性

(1) 上記７、８及び県民の意見等を踏まえた課題

○今後、道路施設の老朽化に伴う必要十分な維持管理費用の確保といった課題もあるため、限られた予算の中で、計画的かつ効率的なインフラ整備の推進や管理体制の構築が必要である。

(2) 事業改善の方策

○定期的に道路施設の点検を実施し、長寿命化修繕計画に基づく予防的な修繕を行うことにより、維持管理費用の縮減を図る。
○用地補償を伴う歩道整備等の長期的対策箇所については、調整が整った箇所から順次工事を行い、早期の完成を目指す。

| 事業番号 | 11　03　02 | **細事業一覧（令和７年度実施事業分）** | □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検 |
|---|---|---|---|

| 事　業　名 | **安全･安心な道路環境対策事業** | 部局 | 建設部 | 課･室 | 道路管理課 |
|---|---|---|---|---|---|

| 細事業No. | 細事業名 | R5年度決算額 | R6年度決算額 | R7年度決算額 |
|---|---|---|---|---|
| **1** | **舗装補修費、橋梁補修費、除雪費、交通安全施設費、道路橋梁維持修繕費他** | 36,838,418 千円 | 40,410,956 千円 | 39,491,291 千円 |

| No. | 細事業を構成する主な取組 | 実施方法 | 令和７年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット） |
|---|---|---|---|
| 1 | 舗装補修工事 | 直接 | 大規模な劣化箇所の舗装補修工事を実施した。<br>松本市中ノ湯～渚ほか43箇所 |
| 2 | 橋梁補修事業 | 直接 | 橋梁長寿命化修繕計画等に基づく緊急性の高い橋梁等の補修設計、修繕及び架替工事を実施した。<br>法定点検結果に基づき緊急又は早期に対策が必要と確認された橋梁の修繕を実施した。<br>鹿教湯大橋ほか398箇所 |
| 3 | 災害防除道路事業 | 直接 | 落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置工事を実施した。<br>法定点検結果に基づき緊急又は早期に対策が必要と確認された施設の修繕を実施した。<br>麦草～十石峠ほか161箇所 |
| 4 | 雪寒対策道路事業 | 直接 | スノーシェッド・堆雪帯等の設置工事をを実施した。<br>山ノ内町十二沢ほか2箇所 |
| 5 | 除雪事業 | 直接 | 除雪計画書に基づく除融雪作業を実施した。<br>県内一円 |
| 6 | 交通安全施設事業 | 直接 | 歩道の整備、交差点改良、道路情報板の設置、道の駅のトイレ改修等工事費<br>56箇所 |
| 7 | 電線共同溝整備事業 | 直接 | 電線共同溝の設置工事を実施した。<br>上田市常田ほか6箇所 |
| 8 | 雪寒地域建設機械整備事業 | 直接 | 雪寒地域内の除融雪機械を購入した。<br>除雪グレーダ１台、除雪トラック２台、除雪ドーザ４台、凍結防止剤散布車12台 |
| 9 | 道路橋梁維持修繕事業 | 直接 | ・橋梁の比較的小規模な工事や緊急修繕等工事を実施した。<br>・除雪計画書に基づき除融雪作業を実施した。<br>・豪雨による法面崩落や土砂流出等の被害を受けた箇所の早期復旧や被害拡大の防止、再度災害発生の防止等を実施した。<br>・舗装の予防保全や住民生活・通行車両の安全・安心を確保するため、観光地及び市街地の路線の集中的な舗装修繕や支障木の伐採等を実施した。<br>・降雨や融雪水が舗装内部へ浸透するとともに、大きな気温変化により路盤内の滞留水が凍結融解を繰り返すことにより舗装が損傷している路線について、路盤への<br>県内一円 |